

教科	地理歴史	科目	地歴探究	年次	3～4	単位数	2
使用教科書 (副教材など)		図解でわかる時事重要テーマ100 2026～2027 (日経HR編集部)					

学習 目標	(1) 世界や日本の諸問題について、その歴史的・地理的背景を理解する力を身に付けます。 (2) 世界や日本の諸問題について、多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断できる力を身に付けます。 (3) 世界や日本の諸問題に対する関心を深め、国際社会に主体的に生きる日本人としての責任を果たそうとする態度を養います。	
評価の 観点	① 知識・技能	世界や日本の諸問題についての歴史的な過程、グローバル経済の現状を把握し、国際関係に関する基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。
	② 思考・判断・表現	世界や日本の諸問題について、多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえ公正に判断できている。
	③ 主体的に学習に取り組む態度	世界や日本の諸問題に対する関心を深め、それを意識的に追究するとともに、国際社会に主体的に生きる日本人としての責任を果たそうとしている。
評価の 方法	定期考査に加え、提出物(学習プリント等)、小テストの成績、作成したレポートや資料などを総合的に評価します。また、平常の取組についても評価の対象とし、授業態度等を、総合的に評価します。	

	単元	学習内容
前期	1 世界の民族問題	- 世界で解決していない民族紛争について、その地域性の問題の原因について考察します。 - 世界の様々な民族紛争について、その歴史的・地理的背景を多面的・多角的に理解します。
	2 民族の共生	- 国際社会の変化と日本の役割に関わる現実社会の事柄や課題を理解します。 - 国際社会の変化と日本の役割について、諸資料を活用することにより、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組めます。
後期	3 国際化の問題	- 国際化が進むことによって起きる様々な問題点について、地理的、歴史的に考察します。 - 現代社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、まとめる技能を習得します。
	4 日本の諸問題	少子高齢化・人口減少・歴史問題などの日本諸問題について、その背景や原因を理解し、主体的に解決方法を考えます。